

# 令和元年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

文化芸術課

## 1 施設の概要等

施設名	広島県立文化芸術ホール（上野学園ホール）		
所在地	広島市中区白島北町 19-1		
設置目的	県民の文化芸術を鑑賞する機会を提供し、文化芸術の振興を図る。		
施設・設備	ホール（1,730席）、リハーサル室（3室）、スタジオ・オーディオルーム、録画編集室（2室）、音楽室（2室）、レストラン		
指定管理者	4期目	H28.4.1～R3.3.31	RCCホールマネジメントグループ
	3期目	H23.4.1～H28.3.31	RCCホールマネジメントグループ
	2期目	H20.4.1～H23.3.31	共立・合人社共同事業体
	1期目	H19.4.1～H20.3.31	（財）ゆうちょ財団

## 2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	4期	R1	199,420人	236,596人	3,554人	37,176人
H30		195,400人	233,042人	△71,076人	37,642人	(119.3%)
H29		300,000人	304,118人	58,381人	4,118人	(101.4%)
H28		200,000人	245,737人	16,572人	45,737人	(122.9%)
3期平均	H23～H27	258,000人	229,165人	△31,541人	△28,835人	(88.8%)
2期平均	H20～H22	320,000人	260,706人	23,244人	△59,294人	(81.5%)
1期	H19	320,000人	237,462人	—	△82,538人	(74.2%)
増減理由	3月以降、新型コロナウイルスの影響を受けたものの、影響を受けるまでに、集客力のある公演団体の利用獲得に努めたことから、入場者数の目標を達成した。					

## 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	利用者アンケート（受付にて用紙を配布・回収）	ホール・会議室の利用者
調査実施内容	【主な意見】	【その対応状況】
	トイレを洋式化して欲しい。	R1年度、2階女子トイレにおいて、洋式化改修工事を実施した。R2年度以降も計画的に実施していく。

## 4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 月次業務報告書
	日報	—
管理運営会議（随時・現地）	【特記事項等】 ・平日の利用増加に向けた取り組み	【指定管理者の意見】 ・学校やアマチュア団体へのホール利用促進や、民間企業・各種団体へ会議室等利用の働きかけを行う。  【県の対応】 ・平日の利用増加に向けた取り組みにおいて、県を通じて各種学校へ利用案内を送付し、指定管理者の取り組みを支援した。
現地調査（随時実施）		

## 5 県委託料の状況

(単位：千円)

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
	県委託料 (決算額)	4期	R1	—		—	料金収入 (決算額)	4期	R1
H30			—	—	H30	91,559			△36,479
H29			—	—	H29	128,038			38,995
H28			—	—	H28	89,043			△25,932
3期平均		H23～H27	—	—	3期平均	H23～H27		114,975	△5,370
2期平均		H20～H22	—	△26,704	2期平均	H20～H22		120,345	20,004
1期		H19	26,704	—	1期	H19		100,341	—

## 6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R1 決算額	H30 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	0	0	0	
		料金収入(※1)	87,969	91,559	△3,590	新型コロナウイルスの影響による利用減
		その他収入	26,161	31,815	△5,654	新型コロナウイルスの影響による利用減
		計(A)	114,130	123,374	△9,244	
	支出	人件費	29,070	28,804	266	
		光熱水費	30,796	29,289	1,507	H30年度に休業していたレストランの再開に伴う経費増
		設備等保守点検費	25,280	24,959	321	
		清掃・警備費等	13,982	13,853	129	
		施設維持修繕費	8,287	12,573	△4,286	修繕項目の見直しによる減
		事務局費	15,233	14,210	1,023	広告宣伝費の増加
		その他	16,224	19,292	△3,068	新型コロナウイルスの影響による利用減に伴う経費減
	計(B)	138,872	142,980	△4,108		
		収支①(A-B)	△24,742	△19,606	△5,136	
	自主事業 (※2)	収入(C)	19,662	15,780	3,882	著名アーティスト公演実施によるチケット収入の増
支出(D)		8,772	8,551	221		
収支②(C-D)		10,890	7,229	3,661		
合計収支(①+②)		△13,852	△12,377	△1,475		

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

## 7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の 効用 発揮	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の設置目的に沿った業務実績</li> <li>○業務の実施による, 県民サービスの向上</li> <li>○業務の実施による, 施設の利用促進</li> <li>○施設の維持管理</li> </ul>	<p>ホールの利用について, 集客力の高い公演団体による利用を増加させ, 目標を上回る実績を上げた。(目標 199,420 人に対し実績 236,596 人)</p> <p>平日の施設利用増加策について検討し, 学校や各種団体に対し, 貸室の利用について積極的に働きかけた。その結果, 貸室の利用率増加や入場者数の増加につながった。</p> <p>利用者の利便性向上を目的に, 自主事業に係る料金の支払いについて, 令和2年度からのキャッシュレス決済導入に向けて準備を進めた。</p>	<p>グループ企業のネットワークを活用し, 集客力のあるアーティスト公演を誘致するなど入館者の増加に努め, 県民に優れた文化芸術を鑑賞する機会を提供した。</p> <p>各種団体による会議室利用や, 文化団体のレッスン等, 幅広い層へ働きかけ, 施設利用の増加に努めた。</p> <p>利用者のニーズを汲み取り, サービスの向上に努めた。</p>
管理の 人的 物的 基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>○組織体制の見直し</li> <li>○効率的な業務運営</li> <li>○収支の適正</li> </ul>	<p>指定管理構成企業間で連携し, 利用促進に向けた広報活動を展開した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け, 収支は△13,852 千円の赤字となった。</p>	<p>指定管理を構成する企業が, それぞれの特性を生かした役割分担をし, 一体的な組織体制で施設の利用促進に努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け, 最終的な収支は大幅赤字となった。</p>
総 括		<p>施設の利用増加を目的に, 主に平日の利用増加に取り組んだ結果, 入場者目標の達成につながった。</p>	<p>最終的な年間収支は赤字となったものの, 平日利用の増加に努め, 入場者目標を達成した。</p>

## 8 今後の方向性 (課題と対応)

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和2年度)	<p>令和2年4月現在, 新型コロナウイルス感染症の終息に見通しが立たない中, 状況に応じた管理運営体制を取り, 円滑な運営を継続できるよう努める。</p> <p>今年度の施設利用自粛を要請した団体等に対し, 新たな利用について働きかけ, 冷え込んだ利用マインドの盛り返しを図る。</p>	<p>施設の円滑な運営を継続するため, 指定管理者と協力し, 取り組む。</p>
中期的な対応	<p>安定した利用の確保に向け, 集客力の高い公演の誘致策を打ち出すとともに, 平日の施設利用について取組を強化する。</p>	<p>県民による文化活動の活性化支援と, 文化芸術に触れる機会の提供により, 施設の運営活性化を図るべく指定管理者と協力して取り組む。</p>